

の施政方針

で潤いと活力ある都市に

渡辺彦太郎市長は、三月定例市議会で平成元年度に向けた施政方針演説を行いました。

この中で、本年度は、世界に誇る富士愛鷹山麓の自然環境や新富士駅を初めとする恵まれた立地条件を生かし、個性的で潤いと活力ある都市形成に向けて五つの重点を定め、市政運営を進めていきたいと強調しました。

そこで今回は、施政方針の五つの重点内容を、紙芝居活動で地域交流を深めている主婦柴田実枝子さん(平垣)と渡辺市長の対談で紹介します。

情報の発信できる街に

柴田 こんにちは。いつも私たちの紙芝居活動に御理解をいただきありがとうございます。

市長 多方面の活躍御苦労さまです。
柴田 ありがとうございます。早速ですが、先日市長さんが平成元年年度の市政方針を発表されました。その資料を私もいただいたのですが、主婦にはわかりにくいものですから、おじやましました。

市長 そうですね。わかりにくいくらいがあるかもしれませんね。

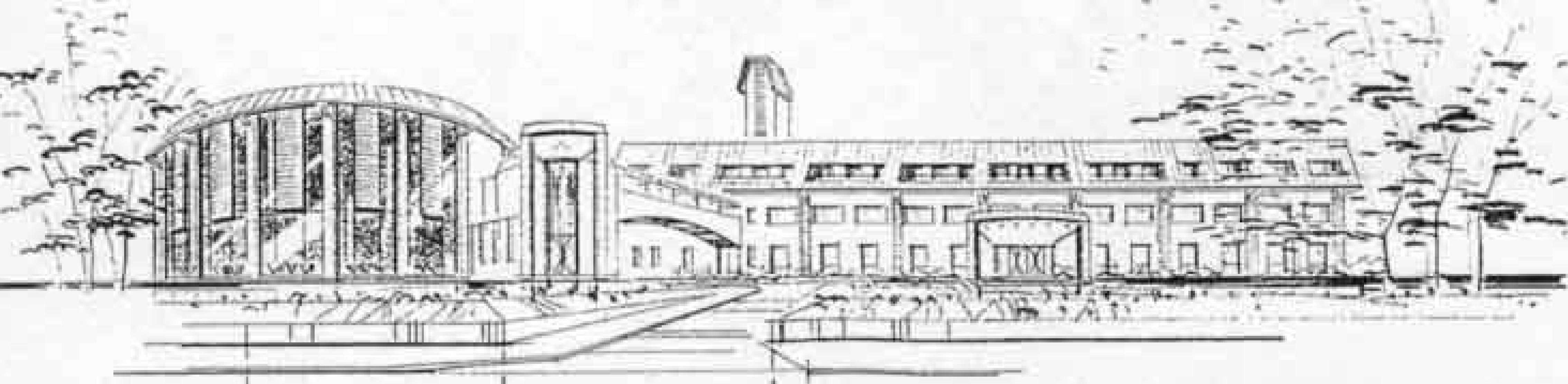
柴田 第一に「産業と文化が複合した情報発信都市への基盤整備」ということをあげていますが：

市長 情報と言いましても、いろいろあるんですね。例えば、産業界の情報や商業のファッショング情報、文化面の情報など、さまざまな活動をする中で新たに生まれてくる情報があるわけですよ。



渡辺彦太郎市長

文化会館は設計段階



常葉学園富士短大の予想図

市長 文化会館は今、設計を始めています。平成二年に工事に入っています。こういう段階です。

柴田 来年ですね。

市長 規模も内容も充実した文化会館になりますよ。将来に向けて富士の文化活動の拠点になるもので、三十年、五十年たつても陳腐化しないものを考えています。大・中・小ホールや、レセプションホール、展示室など県立の文化会館規模になりますよ。

柴田 とても楽しみですね。それから、常葉学園の短大が来年四月に大渕にできるそうですね。娘をもつお母さんが期待しているんですけれども、女子短大ではないんですね。

市長 ええ、あえて女子とは限定してありません。男子も入れますよ。ただ、結果的に男女比率がどうなりますか。いずれにせよ期待していいですよ。



常葉学園富士短大の建設予定地

富士愛鷹山麓を調査

柴田 「富士に誇れる快適で潤いのある都市環境の創造」というのが第二にあがっていますが…。

市長 まず、富士愛鷹山麓地域環境管理計画という計画をつくっています。

柴田 富士愛鷹山麓というと具体的にどの辺を指すのですか。

市長 だいたい目安として標高三百メートル以上のところです。

市長 富士愛鷹山麓には自然が残っていますが、時代の要請といいましょうか、レジャーの開発が押し寄せていました。それはそのまま私有権の中でも何をしてもいいとい



平成元年度

個性的

うことにはならないと思います。

柴田 自然破壊になるんですね。

市長 そうです。自然が破壊されるということは、結局いろいろな災害に結びついていきます。

柴田 私たちの生活に直接かかわってくるわけですね。

市長 そうです。それとも一つは、この街はみんな富士山の地下水をくみ上げて生活していますから、市全体の問題なんです。

柴田 そうですね。

市長 しかし、だからといって、これから余暇の時代を迎えるのに一切まかりならんというわけにもなりません。

柴田 そうです。

柴田 大棚の滝などはよいところですね。

市長 自然と水辺は、皆さん親しめるようになります。大棚の滝を中心とした須津川渓谷は、日曜日など家族連れや町内会などで大変にぎわっています。今以上に整理して、自然の中で心と体をリフレッシュするようなところにしたいです。

柴田 そうすると、かりがね堤のあたりからつながるわけですか。

市長 そうですね。それと原田地区にわき水のきれいなすばらしい地区があります。永明寺の周辺を例えば「泉の郷」と名づけ、新名所にしたいと思います。

柴田 永明寺の庭はとてもよいところですね。

市長 永明寺、鑑石園など点としてあるものをラインとしてつなげ

柴田 はい。

市長 ですから、一体自然とのかかわり合いで、どの程度まで開発が可能か、こういう点を科学的に調査してもらっています。

柴田 難しい問題なんですね。

市長 われわれ行政の立場からすると、今回の場合、環境管理計画の中でのように進めていくかは非常に大変なことです。

柴田 難しい問題なんですね。

柴田 富士川河原に親水公園

柴田 そうすると新富士駅を降りて観光のコースにもなりますね。



永明寺の隣のいぼとり不動

英語圏との国際交流も

柴田 第三に「国際化に向けたまちづくり」をあげていらっしゃいますが、最近、中国嘉興市との交流についてよく聞きます。これから交流が具体化すると思いますがどのような交流をしますか。

市長 嘉興市側からの注文で一番多いのは青少年との交流や技術研修生の受け入れです。特に、中国側は産業の誘致にかかることが多ですね。産業・経済・教育・文化など多方面にわたる交流を考えています。また、さらにカナダ・アメリカ・EC諸国の方が多く富士市を訪れています。

柴田 そうですか。

市長 アメリカ・EC諸国の方が多く富士市を訪れています。

柴田 そうですか。

市長 この間もオランダの国議員が来て、高校生同士の交歓会をやろうという話もありまして、これは具体化すると思います。

柴田 いい話ですよ。

市長 ただ国際交流は実際お金がかかるんですよ。

柴田 そうですね。

市長 ですからホームステイで交流を進めようと考へています。ホームステイは双方の国の生活を肌で感じることができますからね。

柴田 そうですね。



都市型ホテルが必要に

柴田 ところで、新富士駅ができ、よそからのお客さんを迎えるには、富士市にはホテルがないと思うのですが。

市長 会議場のあるホテルが必要になってしまいますね。いろいろな人が集まり会議をして、いろいろな情報が生まれる。東京には近くで人の交流が多いのですから、グレードの高い都市型ホテルが必要です。

柴田 日帰りじゃくつろぎませんものね。

デイ・サービスや 高齢者介護ホームなど きめ細かい老人福祉を



虚弱な老人のためのデイ・サービスは好評です



昨年9月1日の防災訓練

**目に見えない大きな力で
守られているような気で
対談を終えて**

私たちにはふだん何げなく生活していますが、今回お話を伺つて、何が目に見えない大きな力で守られているような気になりました。本当にほつと行政のことに目を向けて、市政の動きを知らうとしなければいけないのでしょうか。また、市長さんのお話にあつた水辺の公園化について、水の都づくりもできればすばらしいですね。

柴田 第四番目に「高齢化社会に向けた心ふれあうまちづくり」を目指されるようですが、私は最近広報ふじなどでも紹介されたデイ・サービスがすばらしいと思うのですが…。

市長 元気なお年寄りは、ゲートボールや趣味の活動をすればよいのですが、そうでない人にデイ・サービスはとても有効ですね。将来は、もっと広げたいと

柴田 思っています。
柴田 高齢化社会ではお年寄り同士のつながりが大切になっていくと思うのですが、どうでしょうか。
市長 そうですね。お年寄り同士がお互いにボランティアをするということは大事なことです。そういうことも含めて、いろいろな事業を模索し、実践しています。

柴田 どのようなことでしょう。

市長 例えば、図書館と併設して

社会福祉センターが、もうすぐ鷲岡にできます。これは三世代の交流ということを考えています。市内で四番目の施設となりますが、二十万都市で四つもあるところは、ほかにはあまりありません。

柴田 すてきなことですね。

市長 中央町には高齢者介護ホームもできます。
柴田 それはどういう施設ですか。
市長 簡単に言えば、託老所ということになりますか。家族がお年寄りを送つて行き、施設の専門職員が夕方までお預かりする施設です。「おじいちゃん、遊びに来てよー」てな具合です。

柴田 お年寄りや家族にとつては、気分転換にもなつていいでしょ

雨水調整ダムを 二カ所に建設

柴田 最後に「安全で安心して暮らせる都市基盤の整備」というこ

とですが：

市長 まず地震については建物の耐震対策を行つたり、避難場所の整備を一層進めますよ。

柴田 私の町内では、毎年九月一

日には欠かさず炊き出し訓練をしています。

市長 ことしの九月一日は、県と共催で大訓練を行います。富士川緑地をメインにヘリコプターが来たりします。

柴田 まあすごい。

市長 そのほか、交通安全対策も手を尽くしていますが、車のふえる方が多く、なかなか事故が減りません。今まで以上に力を入れたいと思います。

柴田 ゼひ頑張ってください。き

ょうはありがとうございました。



中央町に建設中の高齢者介護ホーム

平成元年度の会計別予算額

予算名	予 算 額	対前年度比
一般会計	534億円	98.9%
特別会計	248億2,130万7,000円	112.8%
企業会計	120億7,350万4,000円	101.7%
合 計	902億9,481万1,000円	102.7%

平成元年度の予算編成は、税や地方税の改正・消費税の創設などを盛り込んだ「税制改革法」に大きく影響されました。このような厳しい環境のもとで、「ふじ21世紀プラン」に掲げた諸施策を積極的に推進するため、限られた財源の重点的かつ効率的な配分に努め、意欲的な予算編成を行いました。「ふじ21世紀プラン」に基づき、七つに分類して紹介します。

元年度予算
一般会計は
534億円

ふれあいのある快適なまち

121億2,847万円

コミュニティ	3,070万円	公会堂建設補助
市街地整備	15億4,319万円	土地区画整理など
住 宅	4 億7,351万円	市営住宅建替など
生活道路	21億2,199万円	市道新設改良など
都市計画	20億 19万円	都市計画街路新設改良事業、都市計画基礎調査事業など
上水道	6 億5,491万円	配水管改良など
下水道	52億8,165万円	管渠整備など
交通運輸・市街地景観	2,233万円	総合都市交通整備計画調査、都市景観形成基本計画策定など

おもいやりのある福祉のまち

23億6,527万円

社会福祉	5億4,502万円	社会福祉センタービル建設事業、福祉活動推進事業補助など
児童福祉	3億4,872万円	保育園改築など
心身障害者	3億5,275万円	総合育精施設設備事業、精神薄弱者通勤寮整備事業など
障害者の社会参加	8,333万円	
母子・父子家庭	8,473万円	
勤労者	9億5,072万円	勤労者総合福祉センター建設事業など

心豊かな人づくりのまち

42億7,575万円

幼児・義務教育	19億7,742万円	幼稚園プール改築事業、小中学校屋内運動場建設事業など
高等学校教育、大学・短期大学	1 億7,623万円	吉原商業高校整備、高等教育機関誘致事業
社会教育	3億3,375万円	公民館整備事業
青少年の健全育成・婦人活動	2億8,959万円	新青少年の船、婦人活動事業など
芸術文化、文化財	7億636万円	(仮称)文化会館建設事業、杉浦医院移転復原事業など
国際文化交流	686万円	国際友好交流
スポーツ・レクリエーション活動の振興	7億8,554万円	陸上競技場改修事業など

緑豊かな安全なまち

44億9,775万円

みどりと自然	2億9,269万円	富士愛鷹山麓地域環境管理計画策定、浮島ヶ原保全整備など
公園・緑地	13億1,789万円	公園整備など
風水害の防止	12億8,544万円	河川整備など
地震防災	11億4,247万円	富士第一小・鷹岡小学校校舎耐震補強事業など
消防・救急	2億6,593万円	消防水利整備など
防犯・交通安全	1億9,333万円	歩道整備など

健康で住みよいまち

8億1,367万円

保健・医療	5億1,562万円	健康被害予防事業、中央病院医療機器整備事業など
環境汚染防止	3,802万円	
廃棄物施設整備事業	2億6,003万円	し尿処理施設整備事業、ごみ処理施設整備事業など

高齢者の生きがいと活力あるまち

4億 337万円

健康の保持・高齢者医療	1億5,887万円	老人保健ヘルス事業、老人医療費助成事業など
在宅福祉	1億4,248万円	老人家庭奉仕員派遣事業、ねたきり老人短期保護事業など
施設福祉	6,078万円	
高齢者の社会参加	4,124万円	シルバー人材センター補助、簡易老人憩いの家設置事業など

いきいきとした産業のまち

28億1,206万円

工 業	3億3,548万円	中小企業集団化育成補助事業など
商 業、観 光	8億1,293万円	商店街共同施設設置補助、泉の郷（竹取塚周辺）整備など
農 業	13億8,836万円	土地改良など
林 業	2億7,529万円	造林事業など

元年度予算
一般会計は
534億円

ふじ21世紀プランを効率的に推進